

臨床研究に関するお知らせ

作成日 2019年11月30日 第1版
2020年9月29日 第2版

宮崎大学医学部附属病院眼科では、「網膜電位計 RETeval™ を用いた photopic negative response による緑内障および視神経疾患の評価 (O-0187)」の研究を継承して下記研究を新たに実施します。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：網膜電位計 RETeval™ を用いた photopic negative response による
緑内障および視神経疾患の評価

1. 研究に関する情報

1) 研究の目的や概要について

本研究では、網膜電位計 RETeval™ を用いた photopic negative response (PhNR) による緑内障および視神経疾患（視神経炎、虚血性視神経症、鼻性視神経症等）における網膜内層機能の電気生理学的機能評価を行うことを目的とします。

本研究では、手術または治療前後において測定された眼科検査の結果を利用します。具体的には、RETeval™ を用いた PhNR、視力、視野、OCT、血流の結果を利用します。全ての検査は、通常の診療内で行われる検査ですので、侵襲を伴う検査はありません。

評価としては、まず手術および治療前後の PhNR を比較します。次に、その他の検査結果について、手術および治療前後の変化や、PhNR との関連性を比較検討します。

なお、本研究は、緑内障治療における新たな知見を得ることを目的とする学術研究活動として実施されるものです。

- プロジェクト全体の統括責任者の氏名・所属・職位
日高 貴子・宮崎大学医学部附属病院眼科・助教

2) 研究実施予定期間

上記の研究は、医の倫理委員会承認後から 2023 年 7 月まで行われます。

2. 対象者

対象となるのは、網膜電位計 RETeval™ を用いた photopic negative response による緑内障および視神経疾患の評価 (O-0187) の対象者となります。(2015 年 7 月から 2020 年 3 月に宮崎大学医学部附属病院眼科に入院または外来受診され、緑内障、視神経疾患、緑内障および視神経疾患以外の患者で RETeval を用いた ERG 測定を受けられた方となります。)

3. 試料・情報の内容

対象となる方のカルテ情報から、背景情報(年齢、性別、病歴、疾患名、治療歴)、眼科検査(PhNR、視力、視野、OCT、血流)の結果を利用させて頂き、これらの情報をもとに PhNR を解析し、緑内障および視神経疾患患者の網膜内層機能を検討します。

- 本学における試料・情報の管理責任者
日高 貴子・宮崎大学医学部附属眼科・助教

4. ご質問などの連絡先

この研究に関して疑問、質問があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院眼科

助教 日高 貴子

電話：0985-85-9887

FAX：0985-84-2065